

# 聞いてきました！ まちの声

表紙によせて VOL.25

## 奥八女焚火の森キャンプフィールド

マネージャー まつざき ひろ お  
松崎 弘郎 さん



平成24年九州北部豪雨災害で施設の大半が流失したきのこ村キャンプ場は、活気ある笠原を取り戻したいという地域の想いと多くの協力により復旧が進められ、「焚火を囲むやさしい時間を」をコンセプトに、奥八女焚火の森キャンプフィールドとして生まれ変わりました。今回はマネージャーの松崎弘郎さんに、これまでの歩みと今後の展望についてお話を伺いました。

### 奥八女焚火の森キャンプフィールドはどんな場所ですか？

焚火を囲みながら、ゆったりとした時間を過ごすキャンプ場です。敷地内には笠原川が流れ、川のせせらぎや四季折々の自然を身近に感じることができます。地元の産品も販売しており、薪についても、できる限り地元のものを活用するなど、地域とのつながりを大切にしています。

### これまでの経緯とこれからについて教えてください。

リニューアルオープンから5年目を迎えました。多くの方にご利用いただき、お客さまの声を取り入れながら少しずつ施設の充実を図ってきました。これからも地域に根ざし、地元の皆さまとともに地域を活性化できるキャンプ場を目指して運営していきたいと考えています。

### 普段の運営で心がけられていることはありますか？

利用される皆さまが気持ちよく過ごせるよう、清潔な環境づくりを何より大切にしています。自然の中でも安心して快適に利用していただけるよう、日々の管理や整備に努めています。

### 市民の方へメッセージをお願いします。

八女市に住んでいても、自然の中でゆっくり過ごす機会は意外と少ないかもしれません。当施設では宿泊とは別に日帰り利用プランもご用意しています。木育スペースで遊ぶことも出来ますし、カフェも併設しています。

ぜひ、お気軽にお越しください。詳しくは、公式ホームページをご覧ください。

(TEL: 0943-42-4305)



## 編集後記

梅雨が明け、本格的な夏を迎えました。各地では夏祭りや地域行事が開催され、子どもたちの元気な声が響く季節となりました。夏の風物詩に触れるたび、どこか心が和みます。

その一方で、暮らしを取り巻く環境は厳しさを増し、将来への期待よりも不安を語る声が多くなったように感じます。世界に目を向ければ、

戦争や紛争が絶えず、平和の尊さを改めて考えさせられます。

ふと心に浮かぶのは、何気ない日常のありがたさです。当たり前を迎える夏、家族や仲間と過ごす時間、地域を支える人々の姿。その一つひとつを大切にしながら、この夏を過ごしたいものです。どうぞご自愛ください。

高山 正信

|      |      |      |      |      |      |      |      |      |       |      |       |
|------|------|------|------|------|------|------|------|------|-------|------|-------|
| 委員   | 委員   | 委員   | 委員   | 委員   | 委員   | 委員   | 副委員長 | 委員長  | 広報委員会 | 議長   | 発行責任者 |
| 花下主茂 | 坂本治郎 | 久間寿紀 | 原田英雄 | 小山和也 | 高山正信 | 服部良一 | 水町典子 | 古賀邦彦 |       | 橋本正敏 |       |

## 議会を傍聴しませんか？

### 次回定例会：9月2日（水）予定

八女市役所本庁舎4階議場午前10時から  
八女市議会事務局TEL: 23-4922

※日程は変更となることがあります。